学校番号	219

平成31年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	最新社会と情報　新訂版　（実教出版）						
副教材等	最新社会と情報　新訂版　学習ノート　（実教出版） ポイントでマスター　基礎からはじめる情報リテラシーoffice2013　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実践的・体験的な学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、コンピュータに対する理解を深めましょう。

コンピュータやネットワークを利用したコミュニケーションについて、演習や発表を通して自分の考えを表現しましょう。

２　学習の到達目標

情報の特徴と情報社会が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報や情報社会に関心をもち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ワークシートの記述 討議・発表 等	学習状況の観察 ワークシートの記述 自己評価 相互評価 討議・発表 等	学習状況の観察 実習課題 実技テストの結果 定期考査の結果 等	学習状況の観察 ワークシートの記述 定期考査の結果 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報の活用と表現	○情報とメディアの特徴 ・情報の信頼性、信憑性及び著作権などに配慮したコンテンツの作成			○	○	c:情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用できるか。 d:情報の特徴とメディアの意味を理解しているか。	学習状況の観察 実習課題 定期考査の結果
		○情報のディジタル化 ・情報の信頼性、信憑性及び著作権などに配慮したコンテンツの作成			○	○	c: 情報の標本化・量子化を取り扱うことができるか。 d: コンピュータの内部では情報がディジタル化されていることを理解しているか。	学習状況の観察 実習課題 定期考査の結果
		○情報の表現と伝達 ・情報の信頼性、信憑性及び著作権などに配慮したコンテンツの作成	○	○	○	○	a:わかりやすく情報伝達しようとする意欲が見られるか。 b:情報の信頼性、信憑性及び著作権に配慮しているか。 c:画像や図などを使用して、わかりやすく表現できるか。 d: 情報の信頼性、信憑性及び著作権について理解している。	学習状況の観察 実習課題 相互評価 実技テストの結果 定期考査の結果
2学期	情報通信ネットワークとコミュニケーション	○コミュニケーション手段の発達		○		○	b:コミュニケーションツールを適切に活用できるか。 Dコミュニケーションの分類や形態を理解しているか。コミュニケーションツールの知識があるか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 定期考査の結果
		○情報通信ネットワークの仕組み ・電子メールやウェブサイト		○		○	b:電子メールやウェブサイトの信頼性、利便性について考えることができるか。 d:電子メールやウェブサイトなどの信頼性、利便性について理解しているか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 定期考査の結果
		○情報通信ネットワークの活用とコミュニケーション ・実習	○	○	○		a:ネットワークの特性や仕組みに興味を持っているか。 b:情報の信頼性や著作権などへの配慮ができるか。 c:目的に応じて、電子メールやウェブサイトを適切に利用する技能を有しているか。	学習状況の観察 実習課題 自己評価

	情報社会の課題と情報モラル	○情報化が社会に及ぼす影響と課題	○	○		○	a:望ましい情報社会の在り方と情報技術の適切な活用について関心があるか。 b: 望ましい情報社会の在り方と情報技術の適切な活用について主体的に考えることができるか。 d:情報化が社会に及ぼす影響を理解しているか。望ましい情報社会の在り方と情報技術を適切に活用することの必要性を理解しているか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 討議・発表 定期考査の結果
		○情報セキュリティの確保	○	○		○	a:情報セキュリティ技術に関心を持っているか。 b:情報セキュリティの脅威に対する対策を正しく判断し、対処することができるか。 d:情報セキュリティを確保するためには技術的対策と組織的対応とを適切に組み合わせることの重要性について理解しているか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 定期考査の結果
		○情報社会における法と個人の責任 ・知的財産や個人情報の保護		○	○	○	b: 情報の収集や発信などの取り扱いに当たり適切な判断ができるか ｃ:情報の信頼性や信憑性に留意しながら情報を利用する技能があるか。 d:情報の収集や発信などの取り扱いに当たっては個人の適切な判断が重要であることを理解しているか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習課題 定期考査の結果
3学期	望ましい情報社会の構築	○社会における情報システム	○	○		○	a:望ましい情報社会を構築する上での人間の役割について関心があるか。 b: 望ましい情報社会を構築する上での人間の役割について主体的に考えることができるか。 d: 情報システムの種類や特徴を理解しているか。それらが社会生活に果たす役割と及ぼす影響を理解しているか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 討議・発表 相互評価 定期考査の結果

		○情報システムと人間	○	○			a: 社会における情報システムに興味・関心を持っているか。 b:情報システムの改善策などの提案ができるか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 討議・発表 相互評価
		○情報社会における問題の解決	○	○	○		a:率先して問題解決に取り組もうとしているか。 b:問題解決のための手段の選択は適切か。 c:情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して問題を解決することができるか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 討議・発表 相互評価